

# ふれあい広場

人

今、「旬」の人をご紹介します。



世界を目指す  
アームレスラー  
高田伸也さん

クローズアップ



## 風の活動・土の活動

市内に共感を広げる「風の活動」と各地区で地域に密着した「土の活動」を紹介します。

### メジャーリーグに生涯をかけた男

#### 今里純野球展 開催中

日米野球の橋渡しのパイオニア  
今里純氏の品を展示しています。

◆とき 2月26日(日)まで  
午前10時~午後6時  
(月曜日休館)

◆ところ 西脇市郷土資料館  
◆入館料 無料  
◆主催

「メジャーリーグに生涯をかけた男今里純」  
実行委員会、国立大学法人兵庫教育大学

◆問合せ 実行委員会事務局  
竹本さん(☎090-3710-0484)

### はじめの一歩

### 子育て(まご育て)友だちを作りましょう!

#### テーブルコーディネート「ひなまつり」を学ぼう

◆とき 3月8日(木) 午前10時~11時半

◆ところ 北はりま田園空間博物館

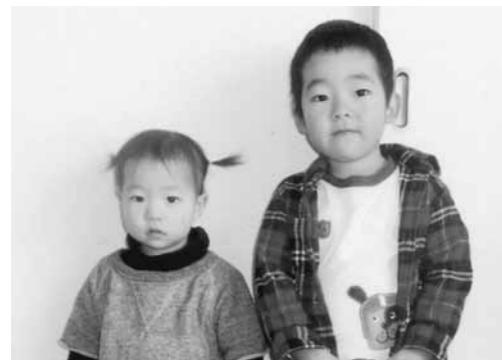
◆参加費 300円

◆申込み・問合せ 西脇おやこ劇場(☎23-3218)

\*定員15名になります第締め切ります。

\*参加者には後日詳細をお知らせします。

## いきいき にしわきっ子



高瀬 和(にこ)  
1歳 天道(あまと)  
4歳

智哉・裕(野村町茜が丘)  
2人仲良く、元気に過ごしてね

いきいきにしわきっ子を募集しています。写真と紹介文、連絡先を市役所2F秘書広報課へ郵送またはご持参ください。

▲練習仲間の松原功児さんとの実践練習

今年11月に開催される全国大会で日本一になり、世界に挑戦することです。  
「アームレスリングに必要なのはパワーだけでなくテクニックやタイミング」

と話す高田さんは、172cm、70kgと想像していたのとは異なりスリムな体形。週に4日1時間程度のトレーニングでは、主に手首を鍛えることに主眼を置いているそうです。

若いころは必要のない部分を取り入れるなど、限られたトレーニング時間を利用しています。

### 得チャンピオンという称号を得るために

アームレスリングの魅力とは…。

「テーブルさえあればいつでも力比べができる。自分との戦いもあるし、純粹に強さへの憧れです」と話されました。

アームレスリングの大会では、優勝しても賞金はほとんどなく、出場者は「強さ」の証明、「チャンピオン」という名誉のために力を競い合っています。

手軽で親しみやすいので、全国各地で大会やイベントも開催。「興味のある方は一緒にやってみませんか」と話す高田さんは、火曜日と金曜日は午後8時から総合市民センターのジムでトレーニングをされています。力自慢の皆さん、高田さんに挑戦してみては…。

皆さんアームレスリングという競技をご存知ですか。「野球やサッカーと比べるとマイナーな競技」と高田伸也さんは言います。

アームレスリングは、専用の競技台を用い、世界共通のルールのもと行われる腕相撲に似た競技で、「世界で一番小さな格闘技」とも呼ばれています。腕相撲との大きな違いは、ついた肘を動かしてはいけないこと。試合は左右の腕とともに重量別のクラスに分けて行われ、反則行為などは細かく規定されています。

高田さんとアームレスリングの出会いは11年前の21歳のころ。体を鍛えるため通っていたジムで、アームレスリングのチームを紹介されたことがきっかけです。

### 世界で一番小さな格闘技で頂点を目指す

皆さんアームレスリングという競技をご存知ですか。「野球やサッカーと比べるとマイナーな競技」と高田伸也さんは言います。

アームレスリングは、専用の競技台を用い、世界共通のルールのもと行われる腕相撲に似た競技で、「世界で一番小さな格闘技」とも呼ばれています。腕相撲との大きな違いは、ついた肘を動かしてはいけないこと。試合は左右の腕とともに重量別のクラスに分けて行われ、反則行為などは細かく規定されています。

高田さんとアームレスリングの出会いは11年前の21歳のころ。体を鍛えるため通っていたジムで、アームレスリングのチームを紹介されたことがきっかけです。

### ブランクをはねのけ見事に優勝

昨年11月6日に開催された第18回兵庫県アームレスリング選手権大会の70kg以下級で、高田さんはライトハンド・レフトハンドの部でともに優勝。仕事が多忙を極めたことから5年間競技を離れ、復帰した直後の快挙でした。現在の目標は

県アームレスリング選手権大会の70kg以下級で、高田さんはライトハンド・レフトハンドの部でともに優勝。仕事が多忙を極めたことから5年間競技を離れ、復帰した直後の快挙でした。現在の目標は

▲40kgのプレートで手首を鍛える

入園当初は、「おかあさん！」と泣いてびっくり。すぐには慣れたもののなかなかの合はれてお友達もできず、いつもひとり遊びをしている様子…。

「お友達と遊ばないの？」と聞いても、「ひとりがいいん」と。それでも毎日ニコニコしている息子に戸惑いを感じていました。

先生からは、「砂遊びが大好きでどっぷり腰を据えて遊

んでいますよ」と言つてもらひますよ」とはわかります

が、「ひとり遊びが楽しいの？」と理解できず、母としては心

いに正直に行動する息子なのに

で、保育園生活も大丈夫だと

思つていましたが、園生活は想像とは違いました。

の冬がやつきました。

人一倍好奇心が強く、手をつないで歩くことは嫌で、常に親の前を小走り。自分の思

いに正直に行動する息子なのに

で、保育園生活も大丈夫だと

思つていましたが、園生活は想像とは違いました。

の冬がやつきました。

人一倍好奇心が強く、手を

つないで歩くことは嫌で、常に

親の前を小走り。自分の思

いに正直に行動する息子なのに

で、保育園生活も大丈夫だと

思つていましたが、園生活は想像とは違いました。

の冬がやつきました。